

Ⅱ 一般会計等財務書類の経年比較について

(1) 貸借対照表 (BS)

(単位：百万円)

科目	R2	R3	増減	科目	R2	R3	増減
固定資産	1,230,824	1,257,943	27,119	固定負債	901,208	886,325	▲ 14,883
有形固定資産	1,076,647	1,092,844	16,197	地方債	804,976	795,119	▲ 9,857
事業用資産	257,462	256,256	▲ 1,206	その他	96,232	91,206	▲ 5,026
インフラ資産	809,589	826,949	17,360	流動負債	65,911	66,151	240
物品	9,596	9,639	43	1年内償還予定地方債	55,837	56,428	591
無形固定資産	523	530	7	その他	10,074	9,723	▲ 351
投資その他の資産	153,654	164,569	10,915	負債合計	967,119	952,476	▲ 14,643
流動資産	38,583	42,471	3,888	純資産合計	302,288	347,938	45,650
資産合計	1,269,407	1,300,414	31,007	負債及び純資産合計	1,269,407	1,300,414	31,007

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

資産については、新たな有形固定資産の取得等による増加が減価償却による減少を上回ったことなどにより「固定資産」は27,119百万円増え、「流動資産」が3,888百万円増えた結果、資産合計が31,007百万円増加しました。

負債については、地方債と退職手当引当金等の「固定負債」が14,883百万円減った結果、負債合計が14,643百万円減っています。

(2) 行政コスト計算書 (PL)

(単位：百万円)

科目	R2	R3	増減
経常費用	383,238	402,181	18,943
業務費用	190,976	193,949	2,973
人件費	116,135	120,213	4,078
物件費等	63,616	68,675	5,059
その他の業務費用	11,225	5,061	▲ 6,164
移転費用	192,262	208,232	15,970
経常収益	14,140	16,688	2,548
純経常行政コスト	▲ 369,098	▲ 385,493	▲ 16,395
臨時損益	▲ 261	▲ 148	113
純行政コスト	▲ 369,359	▲ 385,642	▲ 16,283

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純経常行政コスト、純行政コストは▲表示しています。

費用については、補助金等の増加などで「移転費用」が増加したことなどにより、「純行政コスト」は16,283百万円増加しています。

(3) 純資産変動計算書 (NW)

(単位：百万円)

科目	R2	R3	増減
純行政コスト	▲ 369,359	▲ 385,642	▲ 16,283
財源	397,882	431,857	33,975
税金等	311,283	333,350	22,067
国県等補助金	86,599	98,507	11,908
本年度差額	28,523	46,215	17,692
無償所管換等	168	▲ 564	▲ 732
本年度純資産変動額	28,692	45,651	16,959

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純行政コストは▲表示しています。

「純行政コスト」の増加や無償所管換等が減少となったものの、「財源」の増加により「本年度純資産変動額」は16,959百万円の増加となりました。

(4) 資金収支計算書 (CF)

(単位：百万円)

科目	R2	R3	増減
業務活動収支	32,498	46,200	13,702
業務・臨時支出	365,698	386,143	20,445
業務・臨時収入	398,196	432,343	34,147
投資活動収支	▲ 24,817	▲ 37,161	▲ 12,344
投資活動支出	87,569	96,042	8,473
投資活動収入	62,752	58,881	▲ 3,871
財務活動収支	▲ 4,191	▲ 9,168	▲ 4,977
財務活動支出	108,299	86,869	▲ 21,430
財務活動収入	104,108	77,701	▲ 26,407
本年度資金収支額	3,489	▲ 128	▲ 3,617
前年度末資金残高	10,805	14,294	3,489
本年度末資金残高	14,294	14,166	▲ 128
前年度末歳計外現金残高	1,516	1,555	39
本年度歳計外現金増減額	39	123	84
本年度末歳計外現金残高	1,555	1,679	124
本年度末現金預金残高	15,849	15,844	▲ 5

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

「業務活動収支」は、税金収入や臨時収入が増加したため、13,702百万円黒字が増加しました。

「投資活動収支」は、基金積立金支出の増加などにより、12,344百万円赤字が増加しました。

「財務活動収支」は、県債の発行による収入の減少が、県債の償還による支出の減少を上回ったことにより、9,168百万円の赤字となっています。

これらの結果、本年度末における資金は128百万円減少し、歳計外現金残高が124百万円増加したことにより、本年度末現金預金残高は5百万円の減少となっています。